

事務事業名		人材誘導事業		会計		一般会計		実施区分				
H28担当課等名		産業振興課		H28係等名		雇用人材誘導係		H27係等名		雇用人材誘導係		
基本計画上の位置づけ		政策 1		多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり		施策 13		新しい力による新しい産業づくり		開始 18 終了		
目的	対象(誰・何を)	UIターン希望者数						対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	UIターン希望者を飯田下伊那地域に就業・定住させる。							①登録UIターン希望者数(結ターンキャリアデザイン室取扱):人		111	
	向上させたい上位施策の成果指標	産業振興に必要な人材の確保							②登録UIターン実績者数(結ターンキャリアデザイン室取扱):人		41	
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	登録UIターン希望者数(結ターンキャリアデザイン室取扱):人				160	111	160	-	H27より対象を変更		
	成果指標	UIターン者実績数(結ターンキャリアデザイン室取扱):人				50	41	60	-			
定性目標												
事業概要	各産業や地域にとって必要な人材を飯田下伊那地域に誘導し、定着するまでの支援を行なう。 [手段]											
	1 人材誘導窓口「結いターン キャリアデザイン室」の運営: UIターン相談の実施											
	2 プロモーション戦略: ブログ、パンフレット、時季を絞ったキャンペーンなどによる人材誘導 3 インキュベーション戦略: ハローワーク、職業安定協会等関係機関と協力した、就業・定住推進											
事業内容						名称			活動指標			
27年度事業内容	1 人材誘導総合窓口「結いターンキャリアデザイン室」の運営 (1)専任職員が常駐して相談者への対応(就労、住居、生活、無料職業紹介所) (2)結いターンブログによる情報発信 2 結いターンキャリアデザイン室におけるUIターンの推進 (1)UIターン相談会の開催 市内での合同面接会でのUIターンブースによる相談会 お盆と正月のUIターン相談会実施、通常の相談体制 (2)関係機関と連携したUIターン推進 産業センターや飯伊地域包括医療協議会と連携したUIターン人材バンク制度の充実 ハローワーク飯田や飯田職業安定協会と連携による学生への人材誘導						1 HP訪問件数			1 117,394件		
							2 UIターン相談者数			2 160人		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		3,182	3,310	3,198	4,121	(そ)地域雇用創出推進基金繰入金						
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他		3,100	3,310	3,100	4,121							
一般財源		82	0	98	0							
人件費計(千円)②		10,553		10,553								
正規職員所要時間		2,500		2,500								
臨時職員所要時間		1,500		1,500								
総事業費①+②		13,735	3,310	13,751	4,121							
事業内容・目標達成状況の振り返り	UIターン者数はさらに増やしていく必要がある。											
改革改善の考え方	①問題点	事業を進めるにあたり、地域経済活性化が先である。求職と求人とのミスマッチの課題について対応策を検討する必要がある。若者がUIターン出来る産業づくりを考えられたい。										
	②改革提案	地域経済活性化プログラムの中で若者が帰ってこられる産業づくりを目指していきたい。人材誘導事業においても窓口となるハローワーク等関係機関と充分連携しながら事業実施していく。										